

令和4年度

施設評価調書

施設の名称……下田市立図書館

所管担当課……教育委員会生涯学習課

令和4年7月

令和4年度	施設名(愛称名)	下田市立図書館	番号	38
-------	----------	---------	----	----

設置目的の達成度

1 計画(Plan)と実績(Do)

設置目的	図書館法に基づき、図書、記録、その他必要な資料を収集し、整理し、保存して、市民の利用に供し、その教養、調査研究、レクリエーション等に寄与することを目的とする。					
運営事業名	R2年度値	R3年度目標値	R3年度実績値	対前年比	目標達成率	評価
①図書館管理運営事業(貸出サービス)	8,237人	20,734人	9,875人	1,638人	47.6%	C
②図書館管理運営事業(子どもの読書推進事業)	88人	500人	310人	222人	62.0%	B
③図書館管理運営事業(レファレンスサービス)	22件	200件	47件	25件	23.5%	D
設置目的に対する総合評価						C
目的達成度の評価基準	①貸出人数 ②おはなし会参加人数 ③レファレンス件数 評価は達成率で判断する。 A:80%以上 B:60%以上80%未満 C:40%以上60%未満 D:20%以上40%未満 E:20%未満					

2 現状分析(Check)

運営事業の意義と現状	図書館サービスを実施することで、市民の求める読書や情報収集の支援をし、市民の知的要求にこたえ、生涯学習の充実を図る。 ①貸出人数は、前年より1,638人増加した。②図書館でのおはなし会は引き続き中止しているが、学校やイベントでの訪問おはなし会を一部再開したため、参加人数は前年より222人増となった。③レファレンスサービスも、前年より25件の増となった。
上記の原因	①新型コロナウイルス感染症拡大防止対策として、貸出可能冊数を増やし、貸出期間を延長したことで、特に児童書の貸出に来館する利用者の利用頻度が低くなっていることも原因と思われる。特集コーナーの充実と共に、施設や行事に出張して貸出する移動図書館等、より工夫して貸出増となるよう努める。②新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、近い距離での読み聞かせの実施ができず、図書館内でのボランティア協力によるおはなし会を中止しているため、従前よりは減少している。③レファレンスについては、来館しなくても、電話や手紙でサービスが受けられるという周知に努める。 今後も図書館サービスが低下しないよう、新型コロナウイルス感染症対策をしながら、安全安心な図書館運営の実施に努める。しかしながら、職員数の縮小、駐車場の少なさ(4台)、施設の老朽化やバリアフリー非対応な環境等により魅力ある事業を行うことが難しくなっていることも根本の原因として考えられる。

3 次年度以降への改善点(Action)

具体的な改善方策	現状の新型コロナウイルス感染症対策が継続されれば、各種イベントの回数、参加人数ともに劇的な回復は望めない。学校と連携した子どもの読書活動の推進としては、積極的な団体貸出の利用により、今まで以上に図書館資料を学校で使用してもらえるよう学校との連携を図る。また、大人(団塊の世代、高齢者)のための行事の企画、魅力ある資料の収集、積極的な広報とPRを行うことで、利用者層の拡大を図る。		
R4年度運営事業と目標値	運営事業名	R4年度目標値	備考
	図書館管理運営事業(貸出サービス)	20,287人	目標来館者数(R4.4.1現在人口)
	〃(おはなし会参加人数)	500人	おはなし会5回、学校訪問おはなし会1回
	〃(レファレンスサービス)	200件	

令和4年度

施設名（愛称名）	下田市立図書館
----------	---------

番号	38
----	----

※参考 前年度までの運営事業の実績値と評価

運営事業名	H29年度	H30年度	R元年度	R元年度
総合評価	C	C	C	D
①貸出サービス	目標	23,864人	23,263人	21,492人
	実績	12,929人	12,206人	11,310人
②こどもの読書推進事業（おはなし会参加人数）	500人	500人	500人	500人
	399人	302人	722人	88人
③レファレンスサービス	1,000件	200件	200件	200件
	144件	49件	50件	22件

効 率 性

1 計画(Plan)と実績(Do)

効率性指標		R2年度値	R3年目標値	R3年実績値	対前年比	目標達成率
①利用単位 当たり経費	A 施設総利用者数等	8,237人	20,734人	9,875人	1,638人	48%
	B 年間経費 (除く収入)	29,118,073	28,017,000	27,860,979	△1,257,094	99%
	B/A	3,535円/人	1,351円/人	2,821円/人	△714円/人	48%
②光熱水費		842,653	921,000	942,552	99,899	98%
③消耗品費		742,887	804,000	573,875	△169,012	140%
効率性指標の考え方等		<p>本施設は、下記の目的で設置されているが、端的にあらわす成果指標がないため代替指標を用いる。</p> <p>「下田市立図書館設置管理条例第4条」</p> <p>代替指標→公共図書館のもつ使命を鑑みると、年度当初人口を元に市民1人当たり1冊の利用を目標とした。</p>				

2 現状分析(Check)

効率性の現状	利用者数は、前年度に比べて1,638人、達成率は11%増加しているが、前々年度の数値までは回復していない。施設の手狭さ、老朽化、人員配置状況の厳しさ、図書館移転問題等から、引き続き、現状の中で精いっぱい事業展開（ソフト面での図書館サービスの充実）を図ることが効率性の追求につながると考える。
--------	---

3 次年度以降への改善点(Action)

具体的な改善方策	施設の利便性の向上、サービス内容の拡大を図る。		
R4年度効率性の目標値	①利用単位当たり経費 B/A	1,506円/人	(図書館費－複写機受入金) / 人口
	②光熱水費	921,000	光熱水費＋下水道料
	③消耗品費	904,000	管理運営事業

令和4年度

施設名（愛称名）	下田市立図書館
----------	---------

番号	38
----	----

※参考 前年度までの効率性指標

効率性指標		H30年度	R元年度	R2年度	R3年度
①利用単位当たり 経費	目標値	1,117円/人	1,207円/人	1,223円/人	1,351円/人
	A実績値	12,411人	11,310人	8,237人	9,875人
	B実績値	23,455,546	25,147,999	29,118,073	27,860,979
	B/A	1,890円/人	2,224円/人	3,535円/人	2,821円/人
	対前年比	△33円/人	334円/人	1,311円/人	△714円/人
	目標達成率	59%	54%	35%	48%
②光熱水費	目標値	938,000	996,000	924,000	921,000
	実績値	920,946	870,049	842,653	942,552
	対前年比	△57,798	△50,897	△27,396	99,899
	目標達成率	102%	114%	110%	98%
③消耗品費	目標値	329,000	326,000	701,000	804,000
	実績値	328,274	352,414	742,887	573,875
	対前年比	45,680	24,140	390,473	△169,012
	目標達成率	100%	93%	94%	140%

4 その他の指標

	区 分	説 明	単位	H30年度	R元年度	R2年度
受益者負担 の適正性	①使用料原価	1㎡1時間当たりの原価	円	円	円	円
	②稼動割原価率	年間経費を年間収入で賄えない比率	%	%	%	%
	③1㎡1時間 適正使用料	① ②	円	円	円	円
	④現行1㎡1 時間使用料 の平均					
	⑤適正化計画					

運営に掛か る税負担 (市民負担)	年度		R元年度	R2年度	R3年度	R4年度(予算)
	人口(4月1日:人)		21,492	21,080	20,734	20,287
	人口1人あ たり(円/人)	運営経費(収入除く)	1,156	1,381	1,344	1,506
年間総経費		1,266	1,503	1,443	1,608	

令和4年度

施設名（愛称名） 下田市立図書館

番号 38

利用者満足度調査

実施の有無	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無	調査の方法	アンケート	年度調査数	件
○貸館利用者向け					
1 調査結果					
設問	回答種類	年度回答数	年度回答数	年度回答数	
	1 2 3				
	1 2 3				
	1 2				
※今年度寄せられたクレーム等					
2 調査結果から読み取れること					
3 次年度以降への改善点					

施設修繕計画及び備品購入計画

破損年度	全ての破損した箇所・備品名	経費見積	修繕・買換等 予定年度	備考（修繕済年度等）
H27	図書館ブラインド取替	720,360 円	未定	
H30	図書館フェンス設置工事	553,000 円	R 元年度	R 元年度修繕済
R 3	図書館雨漏り修繕	473,000 円	R 3 年度	R 3 年度修繕済
※今後想定される維持管理事項 新図書館への移転				

管理運営上のその他評価項目

<p>当該施設の必要性 廃止、休止等の可能性 施設の設置目的変更の可能性</p>	<p>図書館は国民の基本的人権である「知る権利」を保障する施設であり、進展を続ける情報化、国際化社会において、市民から求められる知識と情報の収集の多様化に対し、市民1人1人にサービスを提供できる知と情報の拠点として図書館は不可欠なものであり、誰でも等しく利用できる公共機関として存続されなければならないものである。</p>
<p>民間による管理運営の可能性 今後の管理運営主体の見込み 行政関与の妥当性</p>	<p>公立図書館は図書館法に基づいて自治体が設置し、教育委員会が管理する機関であり、図書館法に示されている運営やサービスを行うことは自治体の責務である。したがって設置者である自治体が、事業の継続性、安定性のもとにサービスを計画し、適切な評価を行い、改善を図りながら運営することが求められている。このような基本的性格から、公立図書館は自治体が直接運営することが基本であり、他の者に行わせることは望ましいことではない。多くの自治体では、図書館運営の継続性や安定性、専門職員の確保・育成、他機関や地域との連携が難しいことから、公立図書館に指定管理者を導入していない。</p>
<p>施設の管理運営と経費の妥当性</p>	<p>現施設は築47年が経過し、老朽化が進み、耐震性もない。新図書館整備の計画はあるが、先行きが不透明である。現状では現施設で、できる事業を進めており、経費は妥当と思われる。</p>
<p>施設の性質や実費経費からみた受益者負担の妥当性</p>	<p>図書館法第17条で「公立図書館は入場料その他図書館資料の利用に対するいかなる対価も徴収してはならない。」と規定されており、基本的に受益者負担はなく、妥当である。（コピーサービス等は除く。）</p>
<p>その他の管理運営上の課題</p>	<p>新図書館整備を早期実現し、来館者である市民と従事する職員の身の安全を確保する。</p>
<p>【参考】 市内や賀茂郡内の類似施設の管理運営状況等</p>	

令和3年度 実施運営事業内容

運営事業名	事業内容	次年度に向けての改善事項
図書館管理運営事業	図書館全体の管理	
図書館OA化推進事業	OA化の推進	

令和4年度

施設名(愛称名) 下田市立図書館

番号 38

施設の概要

1 施設名(愛称名)	下田市立図書館		2 担当課 担当係	生涯学習課 図書係	
3 所在地	下田市四丁目7番16号		4 設置年月	昭和50年1月	
5 総合計画の 位置付け	基本計画の分野		分野2 子育て・教育		
	施策体系		施策4 生涯学習体制の充実		
6 設置目的	図書館法に基づき、図書、記録、その他必要な資料を収集し、整理し、保存して、市民の利用に供し、その教養、調査研究、レクリエーション等に寄与することを目的とする。				
7 設置根拠	図書館法、下田市立図書館設置管理条例				
8 施設の概要	施設の概要		敷地面積 537.10 m ² 構造 鉄筋コンクリート造3階建 建物床面積 762.88 m ² 1F 348.08 2F 349.60 m ² 3F 65.22 m ² 起工 S50.10.1 竣工 S51.2.29 開館 S51.4.15		
	施設の概要		1階 一般開架・閲覧室・新聞雑誌コーナー・児童開架・受付・第5書庫 2階 視聴覚室・映写室・第3書庫・資料室・第1書庫・第2書庫・事務室 3階 第4書庫		
	実施事業の概要		令和3年度事業の概要 276日開館、2,009冊の図書を購入、52,911冊の図書の貸出を実施。		
	料金体系		料金区分	参考：図書館法第17条(入館料) 「公立図書館は、入館料その他図書館資料の利用に対するいかなる対価をも徴収してはならない。」 複写料は図書館で借り上げているコピー機に対する使用料という扱いです。 その図書館資料の利用についてはすべて無料で行っています。	
	料金体系		主な料金	コピー機使用料、電子版新聞データ印刷 1枚10円 (B5～A3まで同一金額。コピー機の機能の関係で白黒コピーのみ可能。カラーコピーはありません。)	
	料金体系		減免内容	なし	
	料金体系		利用料金制度	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無	
	施設運営方法		<input checked="" type="checkbox"/> 直接運営 <input type="checkbox"/> 指定管理者制度 → 指定管理者 <input type="checkbox"/> 一部委託 → 委託内容		
直接従事職員		下田市職員数 1名 会計年度任用職員数 4名			
9 市内の類似施設	下田市所有	市史編纂室 相違点：郷土にまつわる資料の保管や編纂が主な業務。			
	民間所有	なし			
10 取得費等の情報	取得費及び財源内訳		令和3年度末残高		(備考)
	土地取得費		土地残高		減価償却の方法
	建物取得費	102,615,000	建物減価償却後残高	6,104,600	

(単位:円)	財源内訳					<ul style="list-style-type: none"> ・ 定額法 ・ 残存価 1円 ・ 新設翌年度から償却 ・ 耐用年数 50年 		
	国・県支出金							
	市債			市債残高				
	一般財源							
	寄附金等							
	物品(*万円以上)			物品減価償却後残高				
11 年間経費等推移 (単位:円)	区 分		R元年度決算	R2年度決算	R3年度決算	R4年度予算		
	収入		314,320	508,600	9,420	15,000		
	収入合計			314,320	508,600	9,420	15,000	
	管理運営事業	1節 報酬		16,000	4,537,644	5,978,840	4,941,000	
		2節 給料		4,202,100	6,314,567	4,695,573	6,760,000	
		3節 職員手当等		2,025,196	3,110,277	3,760,153	3,940,000	
		4節 共済費		1,256,775	1,674,876	1,402,441	1,393,000	
		7節 賃金		5,927,866				
		8節 報償費 (R2より7節)		60,000	0	112,000	80,000	
		9節 旅費 (R2より8節)		60,470	285,781	533,169	240,000	
		10節 需要費		2,599,584	2,482,145	2,776,331	2,864,000	
		11節 役務費		160,514	196,208	232,145	469,000	
		12節 委託料		1,099,464	300,648	300,648	3,122,000	
		13節 使用料及び賃借料		340,054	325,477	324,097	3,340,000	
		14節 工事請負費		1,112,400	1,100,000	0	0	
		16節 公有財産購入費		0	0	0	0	
		17節 備品購入費		2,404,208	5,172,669	3,205,054	2,375,000	
		18節 負担金補助及び交付金		50,000	50,000	50,000	50,000	
	21節 補償補填及び賠償金		0	0	0	1,000		
	OA化推進事業	10節 需用費		100,928	100,331	92,774		
		11節 役務費		262,094	252,660	255,334		
		12節 委託料		140,110	588,830	1,234,640		
		13節 使用料及び賃借料		3,344,556	3,134,560	2,917,200		
	支出合計			25,162,319	29,626,673	27,870,399	30,574,000	
	減価償却費			2,052,300	2,052,300	2,052,300	2,052,300	
	市債利子			0	0	0	0	
	職員人件費							
	下田市負担年間総経費			27,214,619	31,678,973	29,922,699	32,626,300	
備考	収入とは複写機利用受入金。(R元、R2は寄付金を含む。) R4より管理運営事業に一本化。							
12 施設利用状況等の推移	利用状況	利用年度		H30年度	R元年度	R2年度	R3年度	
		図書貸出状況	開館日数		272日	258日	247日	276日
			貸出人数		12,411人	11,310人	8,237人	9,875人
			貸出冊数		49,055冊	44,105冊	40,749冊	52,911冊
			登録者数		10,521人	10,772人	11,028人	11,055人
		視聴覚機器等利用状況	映写機		0件	0件	0件	0件
			フィルム		0件	0件	0件	0件
			スクリーン		0件	0件	0件	0件
			暗幕		0件	0件	0件	0件
			スライド		0件	0件	0件	0件
				ライト		0件	0件	0件

令和4年度

施設名（愛称名） 下田市立図書館

番号 38

		その他	3件	2件	1件	3件
		計	3件	2件	1件	3件
		参考：利用単位当たり市負担額	2,057円	2,406円	3,846円	3,030円
		算出方法：11欄の「下田市負担年間総経費」÷利用者数				
休館日	月曜日,国民の休日（重なった時はその翌日）、年末年始（12/28～1/3） 館内整理日（毎月第4木曜日）、特別整理日					
使用時間	火～土曜日 9：00～17：00 日曜日 9：00～16：00					

(参考資料)